

ひきこもり支援

ひきこもりでお悩みの15歳以上の方や、その家族が対象です。

相談名・連絡先	とき・ところ
ひきこもり支援センター アマ・テラス ☎41・6005 FAX22・1077	月～金曜の8:30～17:15 元気館2階健康推進課

いじめ・不登校

- 学校でいじめられているー①②③
- 子どもが学校に行きたがらないー②③
- 親から暴力を振るわれているー①

相談名・連絡先	とき・ところ
①子どもの人権110番 相談専用 ☎0120・007・110 FAX23・5226	月～金曜の8:30～17:15 法務局柏崎支局
②いじめ不登校電話相談 相談専用 ☎22・4115	月～金曜の9:00～17:00 市役所分館3階子どもの発達支援課
③カウンセリング 予約専用 ☎32・3397 ※要予約。	月～金曜の9:00～17:00 市役所分館3階子どもの発達支援課

子育て

- 子どもの成長や発達で気になることがあるー①
- 子育てに心配なことがあるー①
- 虐待かも…？ と思ったらー②

相談名・連絡先	とき・ところ
①児童家庭・育児相談 ☎20・4215 FAX20・4201	月～金曜の8:30～17:15 元気館1階子育て支援課
②子どもの虐待相談 ☎47・7786 FAX20・4201	

女性への暴力・セクハラ

- 配偶者や交際相手から暴力を受けているー①②
- 職場でセクハラを受けているー①

相談名・連絡先	とき・ところ
①女性の人権ホットライン 相談専用 ☎0570・070・810 FAX23・5226	月～金曜の8:30～17:15 法務局柏崎支局
②DV・女性福祉など ☎47・7190 FAX20・4201	月～金曜の9:00～17:00 元気館1階子育て支援課

高齢・介護・障がい

- 高齢の方・障がいのある方が虐待を受けているー①②
- 年を取り、または障がいがあり、家事ができなくなったー①②
- 足腰が弱くなってきたので、健康づくりに取り組みたいー①

相談名・連絡先	とき・ところ
①高齢の方の保健・福祉・介護相談 ☎21・2228 FAX21・4700	月～金曜の8:30～17:15 市役所1階介護高齢課
②障がいのある方の相談 ☎21・2299 FAX21・1315	月～金曜の8:30～17:15 市役所1階福祉課

相談窓口

どこに相談したらよいか分からず、一人で、または家庭で抱えている悩み事はありませんか？ 各窓口で悩みをお聴かせください。一緒に解決策を考えましょう。相談は無料で、秘密は守られます。※祝日・年末年始は休み（祝日の記載のある場合を除く）。その他の相談窓口は、31ページに記載しています。

閩総務課 ☎21・23333 FAX22・5904

心と体の健康づくり

- 気持ちが落ち込み、眠れないー①②③
- 健診結果や病気の相談をしたいー①
- 家族がアルコール依存症であるー①②③
- 肝炎・エイズにかかっていないか心配ー④

相談名・連絡先	とき・ところ
①心と体の健康相談 ☎20・4214 FAX22・1077	月～金曜の8:30～17:15 土・日曜、祝日の9:00～16:30（第1日曜とその前日は休み） 元気館2階健康推進課
②新潟県こころの相談ダイヤル ☎0570・783・025	365日24時間対応
③中越地域いのちとこころの支援センター ☎0258・88・0070	月～金曜の8:30～17:15
④肝炎・エイズ相談 ☎22・0121	月～金曜の8:30～17:15 柏崎保健所

相続・離婚損害賠償

- 遺産相続のやり方が分からない
- 遺言書を作成したい
- 離婚に当たり、慰謝料・養育費を請求したい

相談名・連絡先	とき・ところ
法律相談 ※下の表の「心配ごと相談」を受けた方が対象。 ☎22・1411 FAX22・1441 ※要事前予約。	第1・3火曜の13:00～15:00 総合福祉センター
司法書士相談 ☎22・1411 FAX22・1441 ※要事前予約。	第4木曜の13:00～15:00 総合福祉センター
行政書士相談 ☎22・1411 FAX22・1441 ※要事前予約。	奇数月の第3木曜の13:00～15:00 総合福祉センター

仕事 U・Iターン

- 向いている仕事を探したいー①
- 内職の情報が知りたいー②
- U・Iターンの情報が知りたいー③

相談名・連絡先	とき・ところ
①若者職業相談 ※おおむね35歳までが対象。 ☎21・8621 FAX32・3860	月～金曜の10:00～17:30 フォンジェ地下1階 「ワークサポート柏崎」 ※フォンジェ休業日は休み。
②内職相談 ☎21・8621 FAX32・3860	
③U・Iターン情報ステーション ☎47・7333 FAX23・5112	月～金曜の8:30～17:15 市役所1階元気発信課

各種心配事

相談名・連絡先	主な相談内容	とき・ところ
みんなの人権110番 相談専用☎0570・003・110 FAX23・5226	差別やSNS上の誹謗中傷など、人権問題全般	月～金曜の8:30～17:15 法務局柏崎支局
けいさつ相談 ☎21・0110 FAX22・0101	悪徳商法、ストーカー行為、子どもの非行	24時間対応可 柏崎警察署
税金相談 ☎22・2131（自動音声案内）	国税についての相談	月～金曜の8:30～17:00 柏崎税務署 ※要事前予約（確定申告期は別途）。
心配ごと相談 ☎22・1411 FAX22・1441	日常生活の悩み事	月・火・木・金曜の9:00～12:00 （受け付けは11:30まで）総合福祉センター
行政相談 ☎21・2333 FAX24・7714	国・県などの業務に関する苦情・要望	第3月曜の10:00～12:00 総合福祉センター

みんなで取り組もう 鳥獣被害対策

昨年度、イノシシなどの目撃や鳥獣被害が数多く発生しました。これまで、農地を中心に出没していたイノシシは、市街地周辺にも出没することが増え、鳥獣被害を取り巻く環境は大きく変わってきています。市は、このような鳥獣被害を重大な問題として捉え、4月から有害鳥獣対策係を新たに設けました。



イノシシなどの目撃・被害状況

昨年度、イノシシの目撃件数は、274件で、前年より176件増えました。このほか、ツキノワグマ、シカやサルが目撃情報も寄せられました。特に市街地での目撃が目立ちました。

イノシシの被害は、稲の踏み荒らしや、畑の掘り起こしなどの農業被害が多くを占めますが、最近では、住宅地や家庭菜園などの被害も増えていきます。また、今年の冬にはイノシシによる人身被害も2件発生しました。このほか、ハクビシンによる農作物被害の情報も多く寄せられました。

▼踏み荒らされた稲。イノシシの匂いがつき、売ることができなくなります。



イノシシの生態

本来は昼行性ですが、警戒心が強いので、人間を避けて夜間や薄暗い時間帯に活動します。

●雑食性で何でも食べます

ミミズ、タケノコ、ドングリなどの動植物に加え、家庭菜園の野菜や果物、人間が捨てた生ごみも好んで食べます。

●実は鋭い嗅覚の持ち主です

犬の嗅覚に匹敵するほどの鋭い嗅覚でエサを求めて行動し、食べ物を求めて人里にも出没するようになりました。

●優れた記憶力で何度も出没します

安全でおいしいエサがあると学習し、定期的に姿を現すようになり、人家近くでも大胆な行動を取るようになります。

もしもイノシシに出会ってしまったら

まずは、落ち着きましょう！

■遠くにいるイノシシを見つけたら
イノシシが見えないところまで離れましょう。

子どものイノシシでも近くに母イノシシがいるので絶対に近づかないようにしてください。



■イノシシが首を振って歩いてきたら
道を空けてほしいサインです。道を空けて、通り道を作ってください。

■イノシシが襲ってきたら

慌てて走って逃げたりせず、地面にすべ伏せましょう。リュックや手提げカバンなどを持っていたら、カバンで首や背中を守りましょう。

※この方法は、他の獣類にも有効です。

■イノシシが近づいてきたら

大きな声を出したり、物を投げたりせずに、電柱や、車の後ろに隠れるか、静かにその場から離れましょう。



鳥獣被害対策・支援など

① 農作物被害対策

農地への侵入防止策として、電気柵などの導入を支援しています。

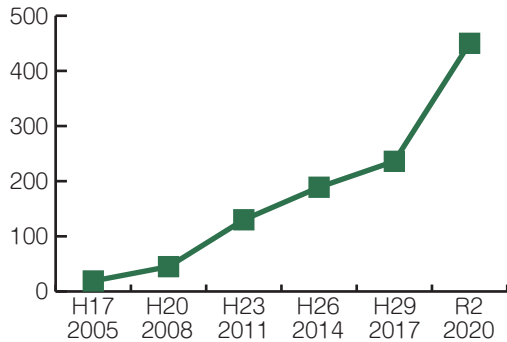
昨年度までに、約280キロメートルの電気柵設置を支援しました。

② 鳥獣の捕獲

県猟友会柏崎支部がワナの設置や銃猟による捕獲を行っています。

イノシシ捕獲頭数は、毎年増加しており、昨年度は約500頭に迫る勢いでした。

イノシシ捕獲頭数



③ カラスなどの鳥類を駆除

▼内容：農作物被害を防ぐため、県猟友会柏崎支部がカラスなどの鳥類を駆除します。安全面には十分注意し、建物や住宅の近くでは行いません。

▼とき：5月中旬～7月末の日の出～午前7時（予定）

問 JA 柏崎営農企画課

☎ 21・0220

FAX 22・1715

④ 目撃情報の可視化

イノシシの目撃情報をマップ化し、イノシシの出没傾向を市ホームページでお伝えしています。



▶ 野生生物マップ

イノシシのマークを押すと、目撃年月日・場所などが分かります。



4月から新たな補助事業を創設しました

※予算額に達し次第、終了します。

① 生活環境獣害防護対策事業補助金

（申請開始予定日：5月10日）

住宅敷地や家庭菜園など、農地以外に防護柵の資材を設置するための購入費の一部を補助します。

② 既設電気柵更新事業補助金

農地被害対策として設置している電気柵が故障したため、新たな電気柵に取り替える場合、購入費用の一部を補助します。

③ 有害鳥獣捕獲担い手緊急確保事業補助金

狩猟免許を取得する費用を補助します（銃猟免許・わな免許）。※市の有害鳥獣捕獲に協力する方が対象。

鳥獣被害の相談・支援制度のお問い合わせは、農政課有害鳥獣対策係へ。

問 農政課

☎ 21・2295

FAX 22・5904

鳥獣が住み着かないためには、地域の皆さんの協力が欠かせません

大切なのは、

出沒しにくい環境作り

■エサになるものを放置しない
倉庫などの戸締りをし、畑や庭などにエサとなる食べ物、収穫しない果樹をそのまま放置しないでください

■鳥獣が隠れる場所を作らない
家や農地の周りの藪は、草刈りなど管理を行い、見通しをよくするにしよう

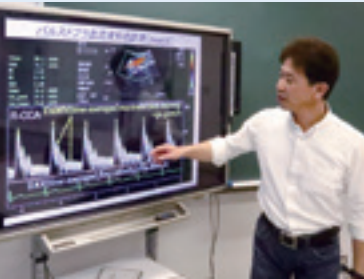
捕獲の強化を図るため、市が箱わなを設置する時は、集落に監視の協力をお願いします



CASE
No.19

企業がつくったものづくり大学
新潟工科大学

医療・福祉現場に画期的な提案をする、新しいチャレンジ



血流を数値化して血栓予防のシステム開発に取り組む寺島教授

この装置は、災害時にも力を発揮する可能性が高く、教授自身も期待を寄せています。

災害時にも力を発揮する血栓予防の「刺激装置」を開発

「大学時代に事故に遭い、入院していた頃に出会った主治医の先生に、半ば強引に誘われたのが、医療や福祉機器の研究・開発の世界に入ったきっかけです」と、温和な笑顔で話してくれた新潟工科大学の寺島正二郎教授は、主に医療や福祉現場で使われる機械の開発を行っています。

例えば、エコノミークラス症候群で知られる血栓症。これを予防するために、現在ではエアーマッサー機や、圧着ソックスなどで予防を行うのが主流です。しかし、空気を送る音で眠れない、手足が不自由で自分で靴下を履くことが難しいなどの現場の声から、微量の電気を筋肉に送ることで筋肉を活性化させ、血栓を予防できるのではないかと考え、「刺激装置」を開発中です。

また寺島教授は以前、視線で動く電動車椅子の子の開発に取り組んだこともあり、

舌の繊細な動きで操作できる画期的な電動車椅子

それをひとつずつ解消し、利用者がより快適に生活できる製品の開発、研究を日々進めています。

寺島教授が取り組んでいる新しい研究が、医療・福祉現場での必須アイテムとなり、スタンダードになる日が来るかもしれません。

また寺島教授は以前、視線で動く電動車椅子の子の開発に取り組んだこともあり、

しかし、交差点での左右確認の際、目の動きに車椅子が反応して動き出してしまい、危険につながるということが分かったため、開発は中止。そこで新たに開発されたのが、舌の動きで操作する車椅子です。

体の中でも繊細な動きができる舌で、数々の実験を繰り返した結果、より正確な操作が可能となりました。現状では口の中に専用のコントローラーを入れて操作しますが、取り出したいときに取り出せない、食事がしにくいなど、改善点があるのも事実です。

また寺島教授は以前、視線で動く電動車椅子の子の開発に取り組んだこともあり、

舌の繊細な動きで操作できる画期的な電動車椅子



key Person

新潟工科大学 医療・福祉工学研究室

教授 博士(工学) 寺島 正二郎さん
てらしま しょうじろう

市民の皆さんにひとこと

医療、福祉現場での困りごとは、次の製品開発のヒントとなります。何か困ったことがある方は、ぜひ教えてください。

より便利で優しい社会を一緒に作りましょう!



人にやさしい研究を、ユーモアたっぷりに学生たちに指導する寺島教授

『アヤコラボ』鋭意取組中!

有限会社綾子舞本舗タカハシと大光銀行柏崎支店との産学金連携として、柏崎をテーマにした新しいお菓子の開発に昨年より取り組んでいます。

本プロジェクトでは、3年生 38人が7つのチームに分かれ、お菓子のコンセプトや製造方法の検討、パッケージデザイン制作を行いました。2023年の商品化を目指しています。

大学HP



新潟工科大学からお知らせ

6年連続就職率100%達成!

新型コロナウイルス禍という例年にない状況の中、令和2年度の就職率は、6年連続100%を達成しました。卒業生の今後の活躍が期待されます。

スリートの活動をしながら、様々なライフスタイルに沿った多様な学び方を教職員一同、応援してまいります。今後とも本学の教育活動へのご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。



4日(日)にはZoomを使用しておオンラインでの入学式を挙行了しました。自分のやりたいことを見つめながら、起業を目指しながら、働きながら、芸能やアスリートの活動をしながらなど、様々なライフスタイルに沿った多様な学び方を教職員一同、応援してまいります。今後とも本学の教育活動へのご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

通信教育課程の入学式をZoomで挙

昨年文部科学大臣より設置認可を受け、着々と開設に向けて準備を行ってまいりました経済学部経済経営学科の通信教育課程が、4月より正式にスタートしました。

市長への手紙

市民の皆さまには、日ごろから市政運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

柏崎市は“市民の皆さまの声が生かされる市政”を進めています。安心・元気・希望に満ちた柏崎市にするため、市政に対するご提案・ご意見をお寄せください。

皆さまの声を市政に生かし、市民との協働のまちづくりを進めてまいります。

柏崎市長

お寄せいただいたご提案・ご意見には、責任を持って回答いたしますので、必ず住所・氏名・電話番号をお書きください。

また、頂いたお手紙・お答えした内容は、個人情報を除いて広報かしわざき・市ホームページなどで公表する場合があります。

▶ 問い合わせ

総務課

☎ 21・2333 FAX 24・7714

✉ somu@city.kashiwazaki.lg.jp



柏崎

9 4 5 - 8 7 9 0

日石町2番1号

柏崎市長
ゆき



料金受取人私郵便



差出有効期間
2023年3月31
日まで有効

〔切手を貼らずに
お出しください〕



(やまおり)

市政に対する皆さまのご提案・ご意見をお寄せください。

線に沿って切り取り、のり付けしてから投函してください。
ファクスをお持ちの方は、この面だけ送信していただいても構いません。

市長への手紙

年 月 日

住 所 〒

柏崎市

氏 名

性 別

男 ☐ 女 ☐

年 齢

代

電話番号

※市長の署名付き回答希望 ☐ 担当課の回答希望 ☐ 回答はいらない ☐

いずれかの ☐ に必ず ✓ (チェック) をつけてください。✓ (チェック) のない手紙には
回答いたしませんので、ご了承ください。

タイトル:

(のりしろ)

(のりしろ)

(のりしろ)